

医学科4年の清水智貴さんが 第24回日本臨床内分泌病理学会で「最優秀賞」を受賞

医学科4年生の清水智貴さん（原研病理）は、令和2年9月25日から26日に開催された第24回日本臨床内分泌病理学会学術総会において、「結節内結節を伴う甲状腺良性結節の53BP1発現による分子病理学的特徴解析」の研究成果を発表し、最優秀賞を受賞しました。

同賞は、日本臨床内分泌病理学会より、内分泌病理学に関連する臨床的あるいは基礎的研究の中で、最も優れた研究を対象に授与されるものです。

Mr. Tomiki Shimizu won the first Prize from 24th Japan Endocrine Pathology Society on 25th September 2020.

